

## 平成29年度 半期(年度) 事業評価書

評価対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日分
施設名	鳥取市因幡万葉歴史館
指定管理者名	公益財団法人 鳥取市文化財団
指定管理期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
施設所管課名	鳥取市教育委員会文化財課

## 1. 事業評価

確認する内容	指定管理者		施設所管課	
	自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況				
1 仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	4	3	聞き取り 書類	年度当初の計画としては達成できているが、申請時の計画が実施されず、後年度へ変更となった。(求める管理水準内である)
2 基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	聞き取り	
3 業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	聞き取り	
4 平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	
5 利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	4	4	書類	担当者及び館内での回覧等で、常時管理している。
6 減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	
7 地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	4	4	聞き取り	傘踊りの祭典や朗唱の会、旧正月万葉茶会や雅楽舞楽の宴など地域の実行委員会と協力・連携を図りながら事業実施を行った。教育普及活動では勾玉作りや草木染めを始め、地域資源を活かした体験型活動や万葉に因んだ事業を数多く実施し、鳥取市の文化や歴史を広め、郷土愛の醸成に努めた。
8 満足度調査を実施し、その結果は妥当か	4	4	聞き取り	入館者にアンケート用紙に記入していただき、その内容をチェックし、職員全員で内容を共有し、問題点を協議し改善するとともに市民満足度の向上に努めた。
9 利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	
10 利用者拡大のための改善・努力がなされているか	4	4	聞き取り	新聞、チラシ等の広報活動の拡充、支所だよりや市報HPやFBの活用、市内各店舗へのPR活動をはじめ、学校や老人施設、テラス施設等へ出向くなど、館情報の積極的な提供に努力し成果を上げて来た。国府まつりや公民館行事等の地域イベントと連携しながら入館者の拡大を図った。博学連携事業チラシ配布を実施。学校からの依頼が増加した。
II. 施設の維持管理の実施状況				
11 清掃・衛生管理は適切に行われているか	4	3	聞き取り	常に衛生管理、整理整頓に努めている。害獣侵入の痕跡があり、進入路及び清掃を徹底して再発防止に努めた。(求める管理水準内である)
12 備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	聞き取り	時の塔のエレベーターは毎月点検する業務仕様であるが、3か月に1回点検である。ただし、遠隔操作によるチェックは毎日行われており、この場合は3か月に1回の現地点検でよく国土交通省の基準に合致
13 消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14 再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り 書類	
15 点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り 書類	

III. 施設の経営状況					
16	事業収支は妥当であるか	3	3	聞き取り	指定管理業全体で収支相償である。
17	施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	4	4	聞き取り	光熱水料費等、デマンド管理を含め、細かに対応している。
IV. 法令等の遵守状況					
18	個人情報の管理は適切に行われたか	4	3	聞き取り	館内、職員で情報管理の重要性について確認するとともに、提供は一本化している。(求める管理水準内である)
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り	
20	労働関係法規(労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など)を遵守しているか	適切	適切	聞き取り	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞き取り	
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	3	3	聞き取り	8/29から新たに公式フェイスブックを開設し、最新情報の提供を図るとともに、多くの方々の満足度の向上に努めた。また、引続きホームページに情報掲載し、フェイスブックと連携した最新情報を提供した。
23	満足度調査結果等を施設で公開しているか	3	3	現物確認	
24	市への報告体制が確立されているか	4	4	聞き取り	設置者に対し、毎月集計を報告した。緊急の場合はもとより、報告事項等があれば直接面談の上、書面にて報告し、事前協議するとともに、随時電話・メールにて報告し協議した。
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か。	3	3	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	4	4	聞き取り	リスク・危機管理マニュアル、緊急連絡先を、職員がいつでも確認できる場所に設置し、有事に即応できる体制としている。全職員名札の裏に「緊急時の行動」表を入れ緊急時に備えている。連絡報告相談を徹底している。

## 2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	指定管理料・入館料・補助金・その他の収入の範囲内で活動を行っているため、経営状況に問題はない。
施設所管課	指定管理者は公益財団法人であり、調査研究、展示公開、教育普及等の指定管理施設の管理運営業務と埋蔵文化財発掘調査等業務を公益目的事業として行っている。いずれも専門性のある業務であり、市民文化の発展と地域振興に寄与している。埋蔵文化財発掘調査については受託業務量が減少していくが、全体でみれば収支は安定して推移しており、経営状況に問題はない。

## 3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	企画展示・イベント・各種講座・カルチャー教室・万葉衣装試着体験・物品販売・喫茶等、施設の積極的活用を図り、利用者の増加に努めた。
施設所管課	カルチャー教室や因幡の傘踊りの祭典、万葉集朗唱の会など、指定管理料以外の財源を活用して、地域に根差したイベントを実施し、国府地域や地域外住民との交流等につなげて、国府地域で存在感のある施設となっている。また、指定管理者が行っている博学連携事業の調整や傘踊り保存会、国府ガイドクラブとの連携、高岡市など大伴家持の由縁地との交流活動など、望ましい事業等内容となっている。

4. 総括コメント

指定管理者	<p>今年度は、「粘土の花＊花」「国府写真帖」の企画展の他に4回の展示会を実施した。企画展、講演会、講座、イベントなどの実施事業は成果を得ている。カルチャー教室は利用希望者が定着してきている。(短歌・水彩画・陶芸・ヨガ・ボタニカルアート等)今年度は新たな講座を開設(カービング・麴活用講座等)し参加者増に努めた。植木の剪定・館内ガイド等のボランティア活動の参加者も増えた。今後も引き続き新規登録者の増加を図るため、広報につとめる。施設の維持管理については、年次計画を立てて修繕を行い、快適・安全な管理運営に努めている。開館してから23年が経過し、常設展示においては開館当初から比較すると、展示物(ジオラマ・映像関連)が不具合が発生している。大幅なリニューアルがされていない現状であり、現在の常設展での顧客満足度を得ることは困難と考える。企画展示や教育普及活動・イベントで集客を図るよう努めている。</p>
施設所管課	<p>展示会「国府、写真帖」では、戦後から昭和期末までの写真等を市民から募るなど、市民参加型の企画展を実施されており、観覧者数の増加につながるものと考えているが、提案時の企画提案「文字の歴史(仮)」は実施されていない。歴史博物館の分館として、歴史博物館のような計画的な調査研究に努めてほしい。</p> <p>また、平成30年度は大伴家持生誕1300年記念の年で、国府地域で実行委員会が立ち上がり、29年度にはイベントが開催され、30年度には歴史館でも作品展等のイベントが開催される。歴史館職員が事務局として活動することで成り立っている一大イベントであり、職員の主体的取り組みは評価に値する。</p> <p>なお、30年度には重要文化財旧美敷水源地水道施設が保存整備後、グランドオープンすることから、歴史館にはさらに国府地域のガイド施設としての機能を強化してほしい。</p>

確認方法	書類、聞き取り、現地確認
------	--------------

評価区分	4 求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3 求める管理水準が適切に実施されている
	2 求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1 求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0 求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている









第20回万葉集朗唱の会	予定								15日					
	実施								15日					
	備考								1,000人					
第18回曲水の宴	予定								15日					
	実施								15日					
	備考								11人					
万葉スタンプラリー	予定										18日～	1～28日	～25日	
	実施										18日～	1～28日	～25日	
	備考										411人	1,294人	1,477人	
べっぴん鍋ふるまい	予定											10日		
※スタンプラリー関連事業	実施											10日		
	備考											51人		
管弦演奏～古代の音色～	予定											18日		
※スタンプラリー関連事業	実施											18日		
	備考											257人		
因幡万葉歴史館カルチャー教室	予定	19回	18回	19回	16回	18回	16回	15回	16回	15回	15回	16回	15回	
	実施	19回	18回	19回	16回	17回	16回	15回	16回	15回	15回	16回	15回	
	備考	210人	177人	188人	176人	161人	156人	177人	184人	173人	170人	185人	161人	

## 【資料2】

施設名 鳥取市因幡万葉歴史館

## 1. 施設利用者数

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
入館者数(人)	25,700	23,774	25,000	23,650						
伝承館他(件)		4		7						
カルチャー(人)		2,196		2,118						

## 2. 事業収支

項目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
指定管理料	40,717,000	40,717,000	40,717,000	40,717,000	40,717,000		40,717,000		40,717,000	
事業収入	3,800,000	3,642,048	3,800,000	3,473,593	3,800,000		3,800,000		3,800,000	
入館料収入	800,000	864,410	800,000	614,062	800,000		800,000		800,000	
使用料収入	60,000	45,750	60,000	48,940	60,000		60,000		60,000	
委託料収入	2,084,000	2,084,000	2,084,000	2,410,000	2,084,000		2,084,000		2,084,000	
民間助成金収入	0	0	0	200,000	0		0		0	
雑収入	0	0	0	2,600	0		0		0	
収入計(A)	47,461,000	47,353,208	47,461,000	47,466,195	47,461,000	0	47,461,000	0	47,461,000	0
支出計(B)	47,839,000	45,686,947	47,839,000	48,877,712	47,839,000	0	47,839,000	0	47,839,000	0
事業収支A-B	△378,000	1,666,261	△378,000	△1,411,517	△378,000	0	△378,000	0	△378,000	0